



高梁地区ミニデイサービス～高校生との交流～

6月8日、高梁地区ミニデイサービスの利用者は、岡山県立高梁城南高等学校環境科学課3年生と生徒手作りのゲームで交流しました。

平成23年度事業報告・決算報告…2～5

地域福祉活動報告…6～7

ふれあいサロン活動紹介…8

お知らせ…9～10

寄付…11～12

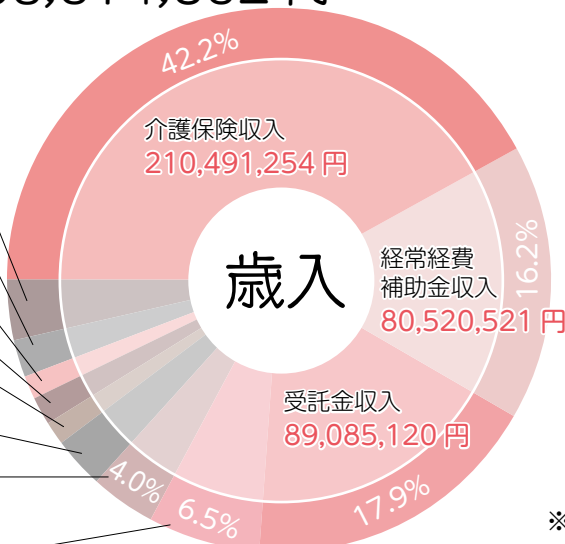


地域福祉の推進を図るため活動しました

平成23年度 事業報告・決算報告

歳入総額 498,374,052 円

前期末支払資金残高	17,175,420 円(3.4%)
その他収入	11,099,856 円(2.2%)
共同募金配分金収入	6,746,000 円(1.4%)
会費収入	8,497,000 円(1.7%)
施設整備等補助金収入等	6,816,000 円(1.4%)
寄付金収入	15,700,002 円(3.1%)
事業収入	19,854,423 円
経理区分間繰入金収入	32,388,456 円



一般会計

平成24年5月23日、理事会及び評議員会を開催し、平成23年度の事業報告及び一般会計・特別会計決算などが理事会で認定、評議員会で承認されました。
平成23年度の歳入及び歳出については次のとおりです。

※会費収入 8,497,000 円の内訳

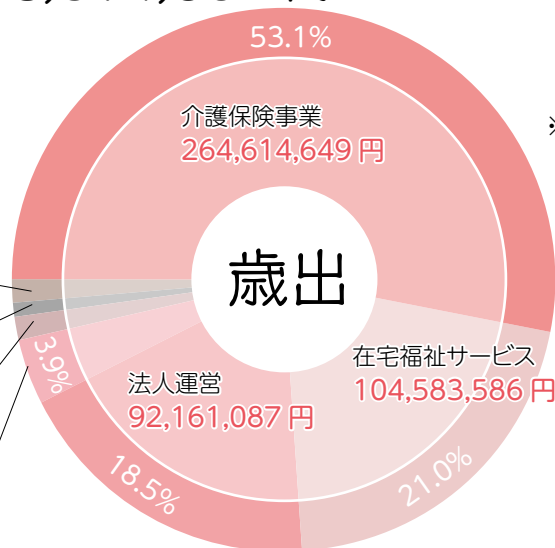
社会福祉協議会賛助会員会費	8,059,000 円
福祉移送サービス会員会費	438,000 円

※その他収入 11,099,856 円の内訳

助成金収入	1,620,000 円
負担金収入	1,675,321 円
自立支援費等収入	3,225,980 円
雑収入	1,118,438 円
借入金利息補助金収入	163,100 円
受取利息配当金収入	241,346 円
会計単位間繰入金収入	725,671 円
借入金元金償還補助金収入	2,330,000 円

歳出総額 498,374,052 円

その他事業	6,652,412 円(1.3%)
福祉サービス利用援護事業	3,960,582 円(0.8%)
共同募金配分金事業	7,116,000 円(1.4%)
地域福祉推進事業	19,285,736 円



収益事業特別会計
5,057,659 円

- ◆高齢者統合在宅支援事業
川上町のほのぼの荘の運営管理

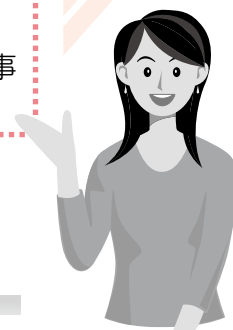


公益事業特別会計
115,512,841 円

- ◆シルバー人材センター運営管理事業
決算額 91,047,133 円
- ◆総合福祉センター運営管理事業
決算額 24,435,461 円
- ◆公園の管理運営事業
決算額 30,247 円
成羽町の白谷遊園地、木口小平園の管理運営

特別会計

平成23年度に実施した 主な事業は次のとおりです



- ◆地域福祉推進事業 決算額19,285,736円
 - ふれあいのまちづくり事業推進
 - ふれあい相談事業
 - 地域福祉活動事業
 - 老人福祉事業
 - 障害児・母子・児童福祉事業
 - 災害福祉活動事業
 - 生活福祉資金貸付受託事業(岡山県社会福祉協議会からの受託事業です)

- ◆介護保険事業 決算額264,214,649円
 - 居宅介護支援事業
 - 訪問介護事業
 - 訪問入浴事業
 - 通所介護事業
 - 共同生活介護事業(グループホームささゆり苑)※消防機関への緊急通報装置の整備

- ◆共同募金配分金事業 決算額7,116,000円
 - 一般募金配分金事業
市内の福祉ボランティア団体等49団体へ助成しました
 - 歳末たすけあい配分金事業
在宅寝たきりの方及び難病の方230人と市内ボランティア等12団体へ配分しました

- ◆法人運営 決算額92,161,087円
 - 理事会、評議員会等の各種会議の開催
 - 会員制度の広報及び普及
 - 人事給与システムの導入
 - 事務効率の向上及び経費削減のための事務改善

- ◆在宅福祉サービス事業 決算額104,583,586円
 - 高梁市から次の事業を受託し実施しました
 - ・移送サービス受託事業
 - ・軽度生活支援等受託事業
 - ・生きがい活動支援受託事業
 - ・給食サービス事業受託事業
 - ・寝具洗濯乾燥消毒サービス受託事業
 - ・生活管理指導員派遣事業
 - 高梁市遺族連合会の団体事務局の運営

- ◆福祉サービス利用援護事業 決算額3,960,582円
 - 日常生活自立支援事業(岡山県社会福祉協議会からの受託事業です)

- ◆その他事業 決算額6,652,412円
 - 企画広報事業
 - 地域福祉活動基金
 - ボランティアセンター活動事業
 - 資金貸付事業
 - 保健センター事業(高梁市からの受託事業です)



一般会計及び特別会計の財産目録

平成24年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	
科目	金額
1. 流動資産	183,471,903
①現金	280,000
②預金	110,995,541
③未収金	70,538,226
④前払金	1,000,000
⑤仮払金	658,136
2. 固定資産	605,906,518
①基本財産	228,466,013
②その他固定資産	377,440,505
資産合計	789,378,421

負債の部	
科目	金額
1. 流動負債	53,277,350
①未払金	48,504,525
②預り金	3,540,319
③前受金	210,000
④仮受金	22,506
⑤会計単位外借入金	1,000,000
2. 固定負債	6,990,000
①長期設備資金借入金	6,990,000
負債合計	60,267,350
差引純資産	729,111,071

いただきました浄財によって支えられています

会費を財源とした事業

平成23年度は、8,059,000円の賛助会員会費をいただきました。また、活用した額8,167,569円との収支差額108,569円については、前年度の繰越金を充てています。

○日常生活における心配ごと等の相談に対して、適切な助言及び支援として福祉総合、高齢者サービス相談等を開催
(延24回開催、相談件数16件)

皆様からの会費
8,167,569円

ふれあい福祉講座の開催



地域住民が福祉に対する理解を深め、「ささえあい・たすけあいが日常的に行われる福祉のまちづくり」の推進を目的に開催

ふれあいのまちづくり事業
1,362,010円(16.7%)

ふれあい相談事業
142,058円(1.8%)

福祉委員連絡会・講習会等の開催



ふれあいのまちづくり、福祉委員の役割や活動について周知し、小地域ネットワークの推進を図るため開催

地域福祉活動事業
4,523,641円(55.4%)

老人福祉事業事業
982,000円(12.0%)

障害児・母子・児童福祉事業
150,000円(1.8%)

災害福祉活動事業
165,000円(2.0%)

ボランティアセンター活動事業
842,860円(10.3%)

○満88歳の高齢者に、記念品として肖像写真を撮影し、敬老の日を中心に福祉委員の協力を得て贈呈(贈呈者194人)

○災害見舞い(6件)、死亡弔慰金(1件)



移送サービス事業

高梁市が実施する移送サービスの対象者を拡大し、高齢者等の外出及び社会参加を支援



ふれあいサロン事業

84団体へ助成金交付

地域住民を対象にふれあいを通じて、孤立の予防・生きがいづくり・子育て支援等を行う団体に活動費の助成

○障害者スポーツ大会等の運営費に係る助成

○市社協ボランティアセンターに登録し、市内を中心に活動を行っているボランティア団体のボランティア保険料の一部を助成(78団体へ助成)

ボランティア協力校助成金



市内の小・中・高等学校をボランティア活動普及事業協力校に指定し、体験学習やボランティアの実践活動を行い、ボランティア活動の推進と普及を図る



平成24年度 賛助会費のお願いについて

本年度の賛助会員につきましても福祉委員を通じて募っております。

会員制度の趣旨にご理解ご賛同をいただき、賛助会費加入へのご協力をお願いいたします。

平成23年度

これらの事業は皆さんからいた

寄付金を財源とした事業

皆様からのご寄付
15,700,002円

企画広報事業
1,830,930円(11.7%)

ふれあいのまちづくり事業
1,586,685円(10.1%)

地域福祉活動事業
7,711,859円(49.1%)

その他事業
3,722,313円(23.7%)

ボランティアセンター活動事業
848,215円(5.4%)

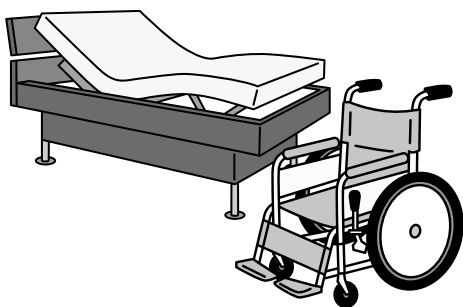
健康福祉のつどいの開催



高梁市と共催して毎年開催。まつりの部として、ゲートボール、囲碁、将棋を実施。また、大会の部において、社協会長表彰授与式が行われました

○小地域ネットワークづくり活動支援として、福祉について理解を深め、互いに励まし支えあう福祉のまちづくりを行う活動への支援

○身体の不自由等によりベット等の介護用品を必要とする方に無料で日常生活用具を貸出など



○福祉団体及びボランティア活動団体の一層の活性化を図るため、運営費又は事業費の一部を助成(市内の福祉団体及びボランティア団体4団体へ助成)



地域社会福祉功労表彰



地域福祉に対する功績のあった個人11人と団体2団体を表彰

○市民の皆さんに、福祉の情報をお届けするため、年6回広報紙を発行

地域福祉活動計画策定に向けたアンケート実施



地域福祉活動計画策定に向けて、市内15地区での福祉座談会や市民2,500人を対象としたアンケートの実施

○地域の福祉活動への支援として13地区社協へ活動費の交付

○福祉団体へ活動費の助成(ふれあい給食サービス実施団体7団体へ助成)

ボランティア団体研修会等の開催



ボランティア相互の親睦とボランティア活動への理解と更なる活動の活性化を図ることを目的に開催

夏のボランティア体験事業



中・高・大学生を対象に社会福祉について理解を深めると共に、ボランティア活動に積極的に参加する機会の提供



春の遠足 5/30

備中デイサービスセンター

備中デイサービスセンターでは、備中地域を3地区に分けて、毎週水曜日に生きがいデイサービス事業を行っており、春と秋にはとても楽しみにされている遠足に行きます。

今回は富家地区の利用者が、美しい町並みが国の重要伝統的建造物保存地区に指定されている吹屋ふるさと村と、岡山県の指定文化財として11年間使用された最古の木造校舎のある吹屋小学校へ遠足に行きました。

利用者の皆さんは、小学校の教室の中にある赤と黒のランドセルを見て、遠い昔に思いを馳せ、とても懐かしいと感激されていました。

ふれあい盲導犬体験学習 6/6

高梁市立有漢中学校

ボランティア協力校に指定されている有漢中学校では、高梁ライオンズクラブの協力により盲導犬体験学習を行いました。

この日は、山本均さんと盲導犬ヴァーニラ、高梁ライオンズクラブの山田さん、一本さんに盲導犬の話の聞いたり、アイマスクをしての盲導犬体験やヴァーニラとふれあったりと盲導犬の知識を深める貴重な時間を過ごしました。

質問では、町の中を歩いていて嬉しかったことはどんな時ですかなど2年生15人がそれぞれ一人ずつ質問をし、山本さんは一つひとつ丁寧に答えられていました。

いきいきスポーツ大会の開催

川上地域老人クラブ

5月21日、23日、25日の3日間、弥高山つどのの広場及び川上いきいき交流館全大候型ゲートボール場において、川上地域老人クラブいきいきスポーツ大会が開催されました。

ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ビリヤード大会、ペタンク大会に延222人が参加し、各々の競技において、日頃の練習の成果を発揮され、熱戦が繰り広げられました。参加者からは「ペタンクは、ルールが簡単で、誰でもすぐに出来るので、子供から高齢者まで楽しめ世代間の交流が図れます。是非皆さんも始めてみてください」と話されていました。





総会を開催 6/8
備中町ヘルスボランティア連絡会

備中地域の各地区において配食サービス・会食サービスや友愛訪問活動を行っている備中町ヘルスボランティア連絡会の総会が開催されました。中迫会長の挨拶で会は進行し、今年度の活動について協議を行いました。

総会後は、備中町手話サークルほたるの会から3名を講師に招き、「サザエさん」と「ふるさと」の曲に合わせて手話指導を受け、手話での表現の仕方について研修を行いました。

会員一同、歌を唄いながら手話をし、ほのぼのとした雰囲気の中での有意義な研修となり、会員相互の親睦も図れました。



高梁市福祉運動ボランティアの会発足 6/7

市社協では、高齢者・身体障害者等の外出及び社会参加を支援するため、移送サービス事業や福祉団体やふれあいサロン等が行う活動の送迎を実施しています。

この事業に携わる運動ボランティア相互の全市的な情報共有と意見交換の場を設け、より活発な活動を行っていくため、高梁市福祉運動ボランティアの会を設立しました。設立に伴い、事業計画及び予算について協議し、役員を次のとおり選任しました。

会長 赤木信也
 副会長 横部秀明 東平宏武
 監事 杉田順一 妹尾吉孝



音楽ボランティア来訪 6/13
グループホームささゆり苑

グループホームささゆり苑で、新見市在住の藤田富弘さんによるエレキギターの演奏会がありました。

プロさながらの演奏や演歌、童謡などをアレンジするなど多くの曲を披露いただき、入居者達も曲に合わせてリズムをとったり、早い手拍子をされたりと楽しい時間を過ごすことができました。

入居者の一人は「ビックリするような大きな音でしたが、気持ちが若返ったようです。今度は演奏に合わせて歌えるように練習したいです」と話され心身共にリフレッシュができていました。



西山小学校児童と交流 6/18
備中デイサービスセンター

備中デイサービスセンターへ、西山小学校の児童15人が訪れ、デイサービスの利用者との交流しました。

当日は、児童達が進行し、歌やトランプ演奏を披露し、その後、交流タイムとして、名刺自己紹介じゃんけん、ふうせんバレー等、時間がたつのを忘れる程盛り上がりました。

最後にかたたたきをしてもらい、利用者は、「元気なパワーをもらい体も心もほぐれ、楽しいひとときを過ごせた」と喜ばれていました。

ふれあいサロン活動紹介

川上町 いきいきサロンたんぽぽ



5月19日、弥高山公園周辺を参加者28人で、ごみ拾いをしながらのウォーキングや山菜狩り、また、ミニグラウンドゴルフをしました。昼食には、採った山菜を天ぷらにして、味わいながら、子育てや老後の相談、今後の高山地区の展望など、話題が盛りだくさんで、世代を越えての交流を行うと共に体力づくりが出来ました。

代表者からのコメント

川上町高山地区で活動している「いきいきサロンたんぽぽ」は、過疎が進む中、地域住民の交流の場としてサロン活動をしています。サロンを通じて、地域で問題を共有できる事はとても有難いと思います。

今後も、福祉委員、民生委員を中心に、気軽に続けられたらと願っています。



高梁東町 シルバーうぐいす会



みんな家の中で過ごす事の多い年齢なので、閉じこもり予防を目的に、外で楽しめるグラウンドゴルフや日帰り旅行、春は満開の花の下で弁当を食べ、秋には目も覚めるような紅葉を楽しむ、心身共にリフレッシュしています。

今回の活動は、5月に社会福祉協議会の車を借り、少し遠出しました。どこへ行くかみんなで見出しを出し合い決めるのも楽しみの一つで、この日は渋川へ藤の花を見に行きました。

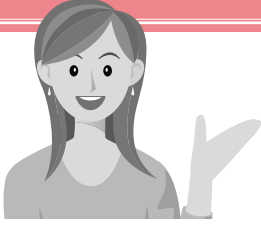
代表者からのコメント

私たちのサロンは、平成22年度から活動を始めました。最初は近所の歌好きの仲間と歌を歌ったり、おしゃべりをしたりして楽しんでいたので、ふれあいサロンの事を知り「シルバーうぐいす会」を立ち上げました。

3年目を迎え仲間も少し増え、健康で楽しく元気で過ごせるようみんなが知恵を出し合い、計画を立て頑張っています。



平成24年度
**ふれあい
相談と援助**



種別	福祉総合相談	身体障害者相談
担当相談員	常任相談員	身体障害者相談員
場所	高梁総合福祉センター	高梁総合福祉センター
時間	10:00 ~ 15:00	10:00 ~ 15:00
月/日	8月16日(木)	8月2日(木)
	9月20日(木)	9月6日(木)

☆各支所で定例の相談日はありませんが、随時相談に応じます。
 ☆相談予約や問合せ先は次のとおりです。
 地域福祉課 ☎ 22-7243 有漢支所 ☎ 57-3218 成羽支所 ☎ 42-2005
 川上支所 ☎ 48-9770 備中支所 ☎ 45-3131
 ※プライバシーは完全に守ります。お気軽にどうぞ。



福祉車両の寄贈について
 この度、国際ソロプチミスト高梁より認証20周年記念事業の活動の一環として、市社協へ福祉車両の寄贈がありました。
 国際ソロプチミスト高梁は、平成4年に認証され、20年にわたり地域に根ざした奉仕活動に取り組み続けてきました。
 市社協では、福祉移送サービス事業において、この寄贈車両を活用しています。

お問い合わせ先

地域福祉課	☎ 22-7243
有漢支所	☎ 57-3218
成羽支所	☎ 42-2005
川上支所	☎ 48-9770
備中支所	☎ 45-3131

地域のために、誰かのために
お仕事をしてみませんか
**高梁市シルバー人材センター
会員募集中**
 高梁市シルバー人材センターでは、高齢者の皆さんの今まで培ってこられた豊かな知識、経験、技術を発揮する場の提供をしています。
 随時会員を募集しておりますが、センターで受ける業務のうち、特に「草刈り」が多く、この作業を希望される会員を募集しています。
 会員になるための条件は次のとおりですので、お気軽にご相談ください。
 ▼会員になる条件
 ① おおむね60歳以上で、健康で働く意欲がある方
 ② シルバー人材センターの主旨に賛同し、入会説明を受け「就業承諾書・入会申込書」を提出された方
 ③ 市社協会長から入会を承認された方

うちわ

 利用者の方が、うちわに絵を描いて、この夏一押し個性豊かなうちわが出来上がりました。

段ボールアート

 カラフルな段ボールを使い、花や動物など利用者の方々が工夫し素敵な作品に仕上がりました。

**福祉施設の
作品展示
コーナー**
川上デイサービスセンター
七夕

 短冊に願いを込めて七夕を作りました。今年は家に持ち帰りが出来るように工夫しました。

敬老事業の助成金交付申請を受け付けています

市社協では本年度より高梁市から敬老事業を受託し、永年にわたる地域の発展に尽力された高齢者の長寿を祝い実施する敬老事業に対し、助成を行います。

助成金の交付を希望される団体等は、地域福祉課及び各支所、各地域市民センターに備えている申請書にて手続きをお願いします。

▼対象事業

本年9月から11月までの期間内に実施される在宅の高齢者を敬う事業。ただし、現金や記念品等の贈呈のみの事業は除きます。

▼対象者

平成24年8月1日現在で市内に住所を有し、平成25年3月31日までに満75歳以上になる方。

▼助成金の交付額

対象者の内、敬老事業に参加された人数に1,500円を乗じた額を助成。

※この他に、対象事業の実施地域において満88歳に達する方（大正13年4月1日～大正14年3月31日の間にお生まれの方）の人数に、1,500円を乗じた額を助成。

▼支給要件

①複数の敬老事業で対象者が重複した場合は、1回のみ支給対象となります。

②実施区域は、おおむね町内会単位以上の規模での実施。

③実施主体は、地域住民の創意工夫により、様々な地域内の団体・グループ等を対象とします。

詳しい内容、申請の手続きについてはお問い合わせください。

●お問い合わせ先

- 地域福祉課 ☎ 22-7243
- 有漢支所 ☎ 57-3218
- 成羽支所 ☎ 42-2005
- 川上支所 ☎ 48-9770
- 備中支所 ☎ 45-3131

人事異動のお知らせ

人事異動がありましたのでお知らせします。()内は旧任

平成24年5月31日付

【退職】

▼小野重典 (川上支所長)

平成24年6月1日付

【異動】

▼兼川上支所長 西大介 (事務局次長兼総務課長)

離乳食や介護食にもなります!

介護職員さんのおすすめレシピ

かぼちゃゼリー



☆作り方☆

- ①かぼちゃは種とわた、皮を除き小さく切る。
- ②人参、玉ねぎは薄切りにする。
- ③鍋にバターを溶かし、①と②を加えて炒める。水、コンソメの素を加え、柔らかくなるまで煮る。
- ④大さじ2杯の水でゼラチンを戻す。
- ⑤③をミキサーにかけて、鍋に戻し牛乳と塩、コショウを加え、ひと煮立ちする。
- ⑥④を鍋に入れて、ゼラチンが溶けたら火からおろす。
- ⑦器に入れて、冷蔵庫で冷やす。
- ⑧皿に移して、かいわれ大根を飾る。

☆材料 2人分☆

- かぼちゃ…100g
- 人参…1 / 4本
- 玉ねぎ…小1 / 2個
- バター…小さじ1
- 水…1カップ
- 牛乳…1 / 2カップ
- コンソメの素…1 / 4個
- 塩・コショウ…少々
- 粉ゼラチン…5g
- かいわれ大根…少々

ポイント

- ♪かぼちゃと人参にはβ-カロチンやビタミンEとC、便秘予防効果があり食物繊維も豊富な食品です。
- ♪カルシウムの豊富な牛乳を加える事で栄養のバランスの摂れた1品です。
- ♪ゼリーは冷たくのごちそうが良く、食べ易いです。



社会福祉協議会へのご寄付

24年5月～6月

ありがとうございました。

社会福祉法人高梁市社会福祉協議会へ平成24年5月と6月にいただいたご寄付についてお知らせします。
心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。
なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会》

- 金一封 落合町 森元 敏 (故・節子様)
- 金一封 南町 伊達 貴生 (故・八智恵様)
- 金一封 松山 川上 隆志 (故・知恵子様)
- 金一封 旭町 樋口 岳司 (故・康隆様)
- 金一封 倉敷市 川上 潔 (故・美年子様)
- 金一封 本町 伊達富美子 (故・孝夫様)
- 金一封 川面町 岡田 章 (故・順子様)
- 金一封 高倉町 藤本 近志 (故・みつゑ様)
- 金一封 川面町 近政 昌信 (故・照子様)
- 金一封 津川町 川上 明 (故・ぎん様)
- 金一封 滋賀県 藤森 達雄 (故・専一様)
- 金一封 下町 藤原 正子 (故・稔様)
- 金一封 中井町 山口 幸雄 (故・登様)
- 金一封 落合町 三種 孝之 (故・信夫様)
- 金一封 松山 小見山友江 (故・邦夫様)

《津川地区》

- 金一封 下町 三宅 妙子 (故・重男様)
- 金一封 松原通 平井 武 (故・邦様)
- 金一封 落合町 國田 佳子 (故・貢様)
- 五万円 巨瀬町 島田日出男 (故・隆子様)
- 金一封 津川町 矢田部富貴子 (故・敏昭様)
- 金一封 横町 伊達千賀子 (故・寛様)
- 金一封 新町 福場 明夫 (故・正恵様)
- 金一封 落合町 小林 一美 (故・千代子様)
- 金一封 倉敷市 藤井 勝 (故・幸子様)
- 金一封 高倉町 棟本又イ子 (故・利己様)
- 《津川地区》
- 金一封 津川町 川上 明 (故・ぎん様)
- 金一封 滋賀県 藤森 達雄 (故・専一様)
- 金一封 津川町 小野 弘美 (故・房子様)
- 金一封 津川町 矢田部富貴子 (故・敏昭様)

《川面地区》

- 金一封 川面町 岡田 章 (故・順子様)
- 《巨瀬地区》
- 金一封 巨瀬町 福島 義昭 (故・益恵様)
- 五万円 巨瀬町 島田日出男 (故・隆子様)
- 金一封 巨瀬町 田中 三恵 (故・茂様)
- 《中井地区》
- 金一封 中井町 古米 敏光 (故・喜代次様)
- 金一封 中井町 熊本 勇一 (故・勉様)
- 金一封 中井町 宮本 和雄 (故・政江様)
- 金一封 中井町 山口 幸雄 (故・登様)
- 《玉川地区》
- 金一封 倉敷市 川上 潔 (故・美年子様)
- 《落合地区》
- 金一封 落合町 森元 敏 (故・節子様)
- 金一封 落合町 國田 佳子 (故・貢様)

《有漢支会》

- 金一封 有漢 森岡 浩 (故・静枝様)
- 金一封 有漢 植盛 悟 (故・勇助様)
- 金一封 有漢 平松 一彦 (故・英三様)
- 金一封 有漢 湯井 和久 (故・貴美江様)
- 金一封 有漢 植木 肇 (故・太作様)
- 金一封 有漢 米山 博実 (故・瑞甫様)
- 《成羽支会》
- 金一封 坂本 加藤 俊一 (故・友江様)
- 金一封 下日名 小林 昭介 (故・里子様)
- 金一封 佐々木 宮本 善之 (故・三郎様)
- 金一封 下原 西江慎一郎 (故・勝次郎様)
- 金一封 成羽 難波 久 (故・井上 孝様)
- 金一封 中野 坂田 守 (故・美智子様)
- 金一封 兵庫県 竹平 耕造 (故・勝恵様)
- 金一封 下原 平松 秀樹 (故・公代様)
- 金一封 中野 平岡 元治 (故・榮一様)

金一封 長地 坂井 俊彦

(故・良雄様)

金一封 布寄 西家 武夫

(故・一治様)

金一封 成羽 渡辺 恵郎

(故・勝太郎様)

金一封 下原 渡邊 一功

(故・寛興様)

金一封 成羽 金子 弘幸

(故・幸夫様)

金一封 下原 中嶋 千世

(故・智子様)

《川上支会》

金一封 地頭 内藤 雅裕

(故・ミドリ様)

金一封 地頭 宮本 裕幸

(故・幸様)

金一封 領家 三原 英明

(故・榮次様)

金一封 浅口市 吉本 勝男

(故・健二郎様)

金一封 七地 金子 時典

(故・勉様)

金一封 下大竹 小形 宏昭

(故・キヨ様)

金一封 仁賀 三宅 盈

(故・清子様)

金一封 神奈川 林 誠持

(故・千恵様)

《備中支会》

金一封 長 屋岡 洋二

(故・佐與子様)

金一封 東油野 中川 明

(故・サカエ様)

金一封 志藤用瀬 吉岡 栄二

(故・須磨子様)

《高梁支会》

金一封 西山 山科 晴雄

(故・晋一様)

《一般寄付》

《高梁支会》

金一封 川面町 松森 貞夫

(退院内祝いとして)

二十万円 松原町 宮田 正一

(旭日小綬章受章内祝いとして)

金一封 匿名 名

(社会奉仕として)

第336回、第337回目

二万六千五百三十九円

中原町 高梁市働く婦人の家

グループまつり実行委員会

(チャリティー売上収益金として)

《川面地区》

金一封 川面町 松森 貞夫

(退院内祝いとして)

《巨瀬地区》

金一封 巨瀬町 山根 順市

(退院内祝いとして)

《有漢支会》

金一封 上有漢 江田頼太郎

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 佐藤 照男

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 山縣てる子

(退院内祝いとして)

《成羽支会》

金一封 下原 黒川 林市

(退院内祝いとして)

金一封 布寄 中家 泰雄

(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 高山 西川 俊三

(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 三宅 憲政

(退院内祝いとして)

金一封 上大竹 三宅 淳雄

(退院内祝いとして)

十一万七千二百二十円

地頭テレビ共同聴視組合

(地頭テレビ共同聴視組合精算に伴う)

《備中支会》

金一封 東油野 中曾 俊明

(退院内祝いとして)

金一封 東油野 田中 五夫

(退院内祝いとして)

金一封 布賀 大塚 泰玄

(退院内祝いとして)

《有漢支会》

金一封 上有漢 江田頼太郎

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 佐藤 照男

(退院内祝いとして)

金一封 有漢 山縣てる子

(退院内祝いとして)

《成羽支会》

金一封 下原 黒川 林市

(退院内祝いとして)

金一封 布寄 中家 泰雄

(退院内祝いとして)

《川上支会》

金一封 高山 西川 俊三

(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 三宅 憲政

(退院内祝いとして)

金一封 上大竹 三宅 淳雄

(退院内祝いとして)

編集後記



この4月から社協の一員として、社協広報「ふれあい福祉」の編集に携わることになりました。こちら社協では、利用者の声に耳を傾け、様々な事業を職員一丸となって業務に取り組んでいます。私もこれまで知らなかったお助けのサービスが多々あり、是非とも、皆様が知っているとお得な情報を分かり易く、お伝えしていきたいと思えます。

また、こうした様々な事業展開には、皆様方から頂戴した賛助会費が充てられていますので、一層のご理解とご協力をよろしく願います。(N)

今年度から広報委員の一員となり、地域活動を積極的に取り組まれている地域の様子やサロン活動等を通して、それぞれの地域の特徴や良さを発掘し、情報発信をしていきたいのですが、伝えることの難しさを痛感しているところです。

市社協の情報を分かりやすく、読みやすい、紙面づくりを心がけ、皆様に親しんでいただける広報紙を発信していきたいと思えます。よろしく願います。(H)